

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年1月28日(2016.1.28)

【公開番号】特開2015-61658(P2015-61658A)

【公開日】平成27年4月2日(2015.4.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-022

【出願番号】特願2014-243812(P2014-243812)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 3

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月27日(2015.11.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が入球可能な始動口と、

識別情報を表示可能な識別情報表示部と、

始動口への遊技球の入球を契機として当否抽選を実行する当否抽選実行手段と、

当否抽選実行手段による当否抽選結果に基づき、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後に識別情報を停止表示させるよう制御する識別情報表示制御手段と、

当否抽選実行手段による抽選結果が当選である場合、識別情報が停止表示された際には、遊技者にとって有利な特別遊技状態への移行権利を付与する特別遊技状態移行権利付与手段と、

遊技球が入球可能な特定領域と、

特別遊技状態への移行権利が未行使状態である状況下、遊技球が特定領域に入球した場合、特別遊技状態に移行する特別遊技状態移行権利行使手段と、

特別遊技状態の終了後における遊技状態として、通常遊技状態と通常遊技状態よりも遊技者にとって有利な特定遊技状態とを有し、特別遊技状態の終了後において通常遊技状態及び特定遊技状態のいずれかとする遊技状態移行制御手段と

を有するパチンコ遊技機において、

特別遊技状態への移行権利の行使可能期間を設けず、遊技球が特定領域に入球するまで特別遊技状態への移行権利を保持するよう構成されていることに加え、

特別遊技状態への移行権利が付与された際に特定遊技状態であった場合には、当該特別遊技状態への移行権利が付与される契機となった識別情報の停止表示後において通常遊技状態とすることなく、遊技球が特定領域に入球するまで当該特定遊技状態を維持し得るよう構成されており、

遊技球を特定領域へと誘導する誘導路が遊技領域上に設けられており、誘導路を通過した遊技球は誘導路を通過しなかった遊技球よりも特定領域へ入球容易となるよう構成されている

ことを特徴とするパチンコ遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

パチンコ遊技機に関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明は、遊技者の希望するタイミングで特別遊技移行権利の行使を実現可能な手段を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本態様に係るパチンコ遊技機は、

遊技球が入球可能な始動口と、

識別情報を表示可能な識別情報表示部と、

始動口への遊技球の入球を契機として当否抽選を実行する当否抽選実行手段と、

当否抽選実行手段による当否抽選結果に基づき、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後に識別情報を停止表示させるよう制御する識別情報表示制御手段と、

当否抽選実行手段による抽選結果が当選である場合、識別情報が停止表示された際には、遊技者にとって有利な特別遊技状態への移行権利を付与する特別遊技状態移行権利付与手段と、

遊技球が入球可能な特定領域と、

特別遊技状態への移行権利が未行使状態である状況下、遊技球が特定領域に入球した場合、特別遊技状態に移行する特別遊技状態移行権利行使手段と、

特別遊技状態の終了後における遊技状態として、通常遊技状態と通常遊技状態よりも遊技者にとって有利な特定遊技状態とを有し、特別遊技状態の終了後において通常遊技状態及び特定遊技状態のいずれかとする遊技状態移行制御手段と

を有するパチンコ遊技機において、

特別遊技状態への移行権利の行使可能期間を設けず、遊技球が特定領域に入球するまで特別遊技状態への移行権利を保持するよう構成されていることに加え、

特別遊技状態への移行権利が付与された際に特定遊技状態であった場合には、当該特別遊技状態への移行権利が付与される契機となった識別情報の停止表示後において通常遊技状態とすることなく、遊技球が特定領域に入球するまで当該特定遊技状態を維持し得るよう構成されており、

遊技球を特定領域へと誘導する誘導路が遊技領域上に設けられており、誘導路を通過した遊技球は誘導路を通過しなかった遊技球よりも特定領域へ入球容易となるよう構成されている

ことを特徴とするパチンコ遊技機である。

< 付記 >

尚、本態様とは異なる別態様について以下に列記しておくが、これらには何ら限定されることなく実施することが可能である。

本別態様は、遊技球が入球可能な始動口（特図始動口 2 1 1 0）と、

始動口（特図始動口 2 1 1 0）への遊技球の入球を契機として当否抽選を実行する当否抽選実行手段（当否抽選手段 1 1 3 5）と、

当否抽選実行手段（当否抽選手段 1 1 3 5）による抽選結果が当選である場合、遊技者にとって有利な特別遊技状態への移行権利を付与する特別遊技状態移行権利付与手段（特別遊技移行権利付与手段 1 1 7 5）と、

遊技球が入球可能な特定領域（特定領域用入球口 3）と、

特別遊技状態への移行権利が未行使状態である状況下、遊技球が特定領域（特定領域用入球口 3）に入球した場合、特別遊技状態に移行する特別遊技状態移行権利行使手段（特別遊技移行権利行使手段 1 1 7 6）と

を有するパチンコ遊技機において、

パチンコ遊技機は、

特別遊技状態への移行権利の行使可能期間を設けず、遊技球が特定領域（特定領域用入球口 3）に入球するまで特別遊技状態への移行権利を保持するよう構成されていることに加え、

パチンコ遊技機は、

当否抽選確率がそれぞれ異なる複数の主遊技状態（所定確率で当否抽選が実行される特図非確変状態、前記所定確率よりも高確率で当否抽選が実行される特図確変状態）のいずれかへの移行制御及び／又は始動口（特図始動口 2 1 1 0）への入球頻度がそれぞれ異なる複数の補助遊技状態（補助遊技側識別情報の変動時間が特定時間／可変部材の開放当選確率が特定確率／当選時における可変部材の開放時間が所定時間である補助遊技通常状態、補助遊技側識別情報の変動時間が前記特定時間よりも短い時間／可変部材の開放当選確率が前記特定確率よりも高い確率／当選時における可変部材の開放時間が前記所定時間よりも長い時間から選択される一以上の組み合わせである補助遊技通常状態）のいずれかへの移行制御を司る遊技状態移行制御手段（特定遊技制御手段 1 1 8 0）

を更に有しており、

遊技状態移行制御手段（特定遊技制御手段 1 1 8 0）は、特定領域（特定領域用入球口 3）への入球時における主遊技状態及び／又は補助遊技状態に基づき、特別遊技状態終了後における主遊技状態及び／又は補助遊技状態、並びに／或いは、特別遊技状態終了後における主遊技状態の継続期間及び／又は補助遊技状態の継続期間を決定した上、当該決定内容に従い、当該特別遊技状態終了後の主遊技状態及び／又は補助遊技状態を設定することに加え、

遊技状態移行制御手段（特定遊技制御手段 1 1 8 0）は、ある主遊技状態及び／又はある補助遊技状態下で特別遊技状態への移行権利を獲得した場合、当該移行権利の獲得を契機としては、当該ある主遊技状態及び／又は当該ある補助遊技状態を別の主遊技状態及び／又は別の補助遊技状態に移行させない制御を実行し得る

ことを特徴とするパチンコ遊技機である。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 0 9  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 9】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 0  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 0】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 1  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 2  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 3  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 3】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 4  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 4】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 5  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 5】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 6  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 6】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 7  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 7】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 1 8  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正 1 8】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0019  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0019】

本態様に係るパチンコ遊技機によれば、遊技者の希望するタイミングで特別遊技移行権利の行使を実現可能となるという効果を奏する。

【手続補正19】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0020  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正20】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0021  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正21】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0022  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正22】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0023  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正23】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0024  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正24】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0025  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正25】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0026  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正26】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0027  
【補正方法】削除  
【補正の内容】  
【手続補正27】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除  
【補正の内容】